

【安全上のご注意】 ※施工開始前に必ずお読みになり正しい施工を行って下さい。

**警告** この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される危険の程度」です。

**禁止**

- 本部品は住宅の屋内用商品です。屋外や浴室等に使用しないで下さい。
- 取付けには同梱の部材以外は使用しないで下さい。

**必ず守る**

- 本製品の取付け箇所には必ず下地材（構造用合板 12mm 以上）柱・間柱またはブラケット用の木棧がある事を確認して固定して下さい。
- 安全な強度を保つためブラケットの取付ピッチは必ず守って下さい。壁付ブラケット取付ピッチは 900mm 以下、フレキシブルジョイント、エンドブラケットを使用する場合は 100mm 以内に壁付ブラケットを取付けて下さい。

**注意** この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、又は物的損害の発生が想定される危害、損害の程度」です。

**禁止**

- お手入れは柔らかい布でカラ拭きして下さい。シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないで下さい。変色、つや落ちの原因になります。

**必ず守る**

- 部材の固定の際には必ず下穴をあけて下さい。下穴は使用ビスの径の 70% が目安になります。（3mm ビス→下穴 2.1mm/3.5mm ビス→下穴 2.5mm）
- 取付後は、部品、部材にガタツキがないかねじの締め付けを点検して下さい。
- ご使用中にガタつきなどの異常が発生した場合は直ちに使用を控えて、説明書の最後にページに記入している購入先にお問い合わせ下さい。

## 【連続手すり施工手順】

### 1 墨出し (CREVO シリーズの墨出し治具を使い墨出しラインを引きます ※墨出し君施工説明書参照)

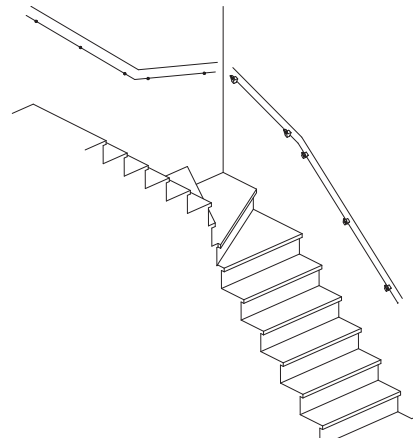
手すり棒中心ライン  
75mm  
座金取付ライン

**注意**  
座金取付ラインは手すり棒中心ラインから 75mm 下の高さに設定して下さい。

### 2 座金を壁面に固定し、壁付ブラケットをはめる

墨出しライン上の取付位置に座金付き壁面施工ビスを固定していきます。  
（※座金が手でまわらせる程度に締め付けて下さい。）

**注意**  
ブラケットは座金にしっかりとめ込んで下さい。



### 3 フレキシブルジョイントを手摺棒と固定する

#### ■フレキシブルジョイント

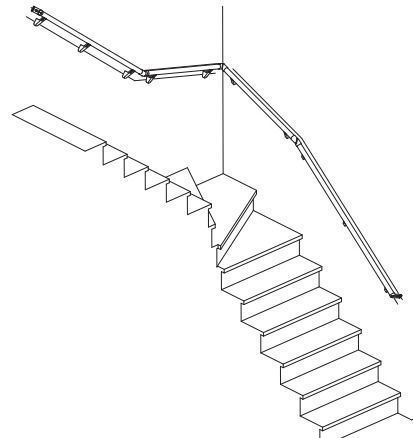
木口用施工ビス (TP 皿 3.5×25) ×2

カップ A  
カップ B

カップ B  
カップ A

**注意** 仮施工時はまわり止めのビス (TP 丸皿 3.0×16) は固定しないで下さい。

きれいなバランスになるように調整して下さい。



### 4 壁付ブラケットを手摺棒と固定する (仮施工終了)

手摺棒を壁付ブラケットにのせ、手摺棒の位置を調整し、下穴をあけて固定します。

手すり棒施工ビス (TP ナベ 3.5×25) ×2

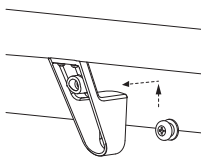
**注意**  
仮施工時はブラケットの本施工ビスは壁面に固定しないで下さい。

**注意**  
エンドブラケットは仮施工時には、取付けしないで下さい。クロス施工の際の着脱により、クロスを傷つける恐れがあります。

## 5 クロス施工

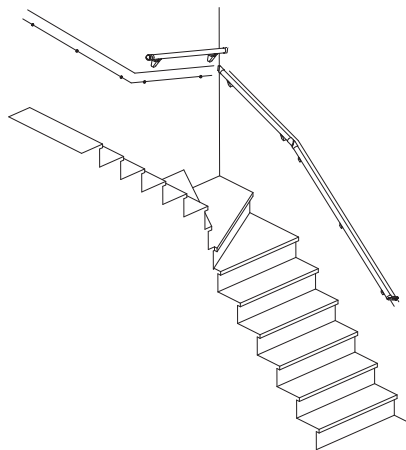
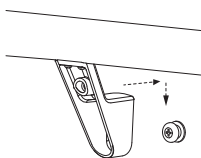
### ■クロス貼り前

手すり棒とブラケットを垂直方向に引き上げ壁面から外します。  
壁面には壁付けブラケットの座金だけ残ります。



### ■クロス貼り後

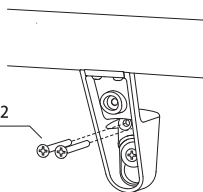
手すり棒とブラケットを壁面に戻します。  
(クросスを傷つけないようご注意ください。)



## 6 本施工ビスをとめる

### ■壁付ブラケット

壁面施工ビス  
(TP 皿 4×50) ×2

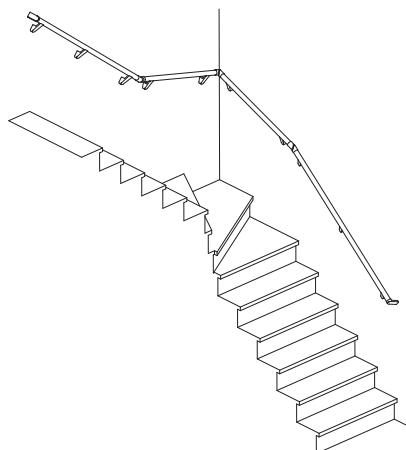
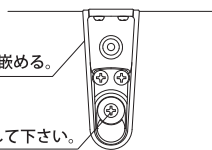


### ⚠ 注意

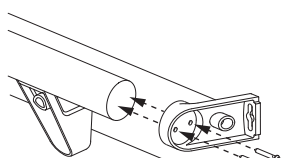
壁付ブラケットは座金にしっかりと嵌まっているか確認の上、壁面に固定して下さい。  
また、壁付ブラケットは座金を固定しているビスを必ず増し締めして下さい。事故、ケガの原因となります。

ブラケットは座金にしっかりと嵌める。

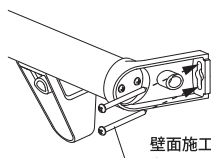
必ず増し締めして下さい。



### ■エンドブラケット

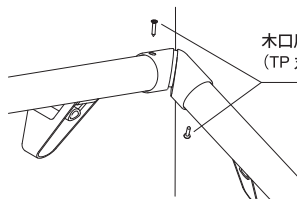


手すり棒施工ビス  
(TP ナベ 3.5×25) ×2



壁面施工ビス  
(TP ナベ 4×50) ×2

### ■フレキシブルジョイント



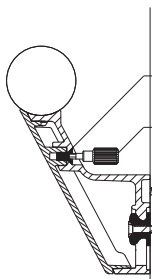
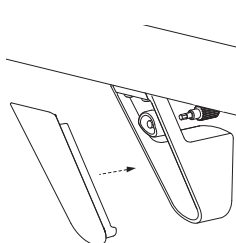
木口用施工ビス  
(TP 丸皿 3.0×16) ×2

クロス貼り後、再度きれいなバランスになるように回転させて調整してビス固定します。

## 7 カバーを固定する

施工終了後、緩みやガタツキがなく手すりが取り付けられているか確認し、最後にカバーをカバー取付工具でネジ固定します

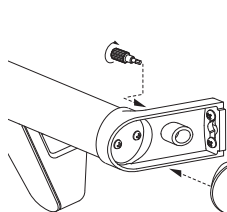
### ■壁付ブラケット



カバー取付ネジ  
(六角穴付き皿ボルト M4×8) ×1

カバー取付工具

### ■エンドブラケット



カバー取付ネジ  
(六角穴付き皿ボルト M4×8) ×1

カバー取付工具